

報道関係者各位

2019年11月6日

事業所の防災ステーション化に伴う「防災イベント」を新潟で開催

ウォーター・ボックス

災害用節水シャワー「WOTA BOX」の実演や災害用非常食の試食会を実施

大東建託株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:小林克満)は、9月28日、新潟西支店(新潟市中央区)にて、事業所の防災ステーション化を地域住民の方にお知らせするための「防災イベント」を開催しました。

災害発生時は、「自助」「共助」「公助」を組み合わせることが重要と言われています。そこで、当社では地域住民と助け合う場(共助)を創出するため、当社事業所の防災ステーション化を推進しています。これまでに6事業所(仙台南、川崎、久留米、福山、芦屋、浜松)の防災ステーション化を完了し、今回7カ所目となる新潟西支店でのイベントでは、56組約110名の地域住民の方にご参加いただきました。

また10月に発生した令和元年台風第19号直撃の際は、仙台南支店で備蓄品の配布を行いました。

当社は今後も、地域社会の防災力向上に寄与するため、事業所の防災ステーション化を進めて行きます。



災害用非常食の試食は、「昔より美味しくなった」という声をいただきました。



初めて心臓マッサージに挑戦する地域の子どもたち



災害時に自動販売機のハンドルをまわし、手動で電気を作ることによって飲料水を取り出すことができる「災害救護ベンダー」

■2022年3月までに、36事業所を防災ステーション化

今後は、2020年3月までに18事業所、2022年3月までに36事業所の防災ステーション化を目指しています。

[2020年3月までの導入予定] 札幌東、水戸、柏、足立、多摩、平塚、刈谷、名古屋、大阪中央、高松、沖縄

■災害用節水シャワー

「WOTA BOX(ウォーター・ボックス)」を初導入

WOTA BOXは、WOTA株式会社(本社:東京都文京区、代表取締役:北川力)が提供する、水を浄化して再利用する可動式のシャワーです。上下水道につながってなくても、発電機や蓄電池とつなぎ水を用意することで、シャワーを浴びることができます。



浄水機能について説明を受ける様子

■「防災イベント」開催概要

開催日時 : 9月28日(土) 10:00~15:30

開催場所 : 大東建託 新潟西支店 (新潟県新潟市)

イベント内容 : ◆WOTA BOX(節水シャワー)の展示

◆最新非常食の試食会

◆「災害救援ベンダー」の実演

◆ハイブリット車を使用した電気供給実演

◆AED講習会

◆水消火器による消火体験

協賛企業 : 尾西食品株式会社、アルソック株式会社、株式会社そごう・西武、WOTA株式会社、ダイドリンク株式会社、新潟トヨタ自動車株式会社、トヨタモビリティサービス株式会社

<本件に関するお問い合わせ>

大東建託株式会社 広報部 TEL:03-6718-9174